

# 保健婦だより

18

結核が異常発生しています！

三十数年前には、毎年十万人以上の人が死亡し、新しい患者は六十万人を数えていた結核。

最近でも毎年ほぼ五千人の人命を奪い、新しい患者が六万人も発生しています。医学の進歩も皆さんの努力によって劇的に減少したものですから、なんとなく結核はもう片付いたという誤った考え方をする人が多いのですが、結核はまだまだ安心してきかないわが国最大の伝染病だということをお忘れはいけません。

今年六月までの半年間に、大館保健所管内で新登録された患者は四十四人(市内三十六人)。昨年同期の十八人より二十六人も増えています。このペースで進めば、年間の患者数はここ数年の二倍にも達する勢いです。

大館市の結核発生状況 (H1.1.1~6.30)

	男	女	計
0歳～9歳	1	1	2
10歳～19歳	4	0	4
20歳～29歳	1	0	1
30歳～39歳	2	0	2
40歳～49歳	3	2	5
50歳～59歳	3	4	7
60歳～69歳	6	2	8
70歳～79歳	4	3	7
計	24	12	36

## 感染と転移

結核は結核菌という細菌によって引き起こされます。結核菌を持つ人の咳やくしゃみやのしぶきを、周りの人が吸い込むことによって感染します。こうして感染しますのが最初の病巣は肺にできます。また結核の約九〇％は肺結核です。肺の病巣の中で結核菌が増殖し、白血球や細胞が死んでいくと、その部分が腐り、チーズのようになります。それがさらに柔らかくなって痰として出てしまうと、肺の中に穴(空洞)ができてきます。空洞内には常時一億くらいの結核菌がいて、これが痰に混じり、気管支を通して肺以外の部分にも新しい病巣を作っていくのです。

## 早期発見・治療

結核の診断には、胸のX線撮影と痰の細菌学的検査があります。咳や痰、微熱、疲れ、だるさなど、一見風邪のような症状が長く続く時には、早めに医師の診断を受けましょう。結核の

治療方法は、従来の「大気、栄養、安静」に加え、化学療法、外科療法があります。結核菌に効く薬が次々と開発、研究された結果、最近ではほとんど化学療法だけで治るようになりました。しかし、いくら良い薬でも確実に飲まなければ効果はありません。勝手な判断で治療をやめずに、医師の指示に従うことが大切です。

## 結核の予防

結核の発病を防ぐ方法としては、うつる前にBCGを接種して免疫をつけておくことがあげられます。BCG接種の時期は三回で、ツベルクリン反応陰性

の人にすることになっています。第一回・生まれてから四歳に達するまでの間  
第二回・小学校一年生の時  
第三回・中学校一年生の時(陽性者はX線撮影)  
※十五歳以上のすべての人は、年一回結核検査を受けることになっていきます。

今年度も結核検診車が巡回しています。近くに検診車が伺いましたら、積極的に受診してください。問い合わせ保健センター 42-9055



## 医療費通知書を送ります

市では、国民健康保険加入者を対象に、平成元年五月中にかかった医療費を「医療費通知書」でお知らせします。この通知書には、加入者ごとの保険適用分医療費や診療日数が記載されていますので、ご家庭での健康管理の参考にしてください。通知書の内容について、不明な点などがありましたらお気軽にお問い合わせください。〈問い合わせ〉市保険課国保係 (内線235)

## ちびっぴーギャラリー

### おとうさん

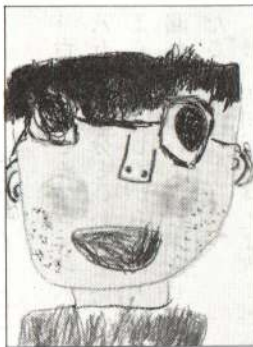
### 大館幼稚園



くりもり こうくん  
いつもやさしいけど  
おこるとこわいよ。



はなた しずかちゃん  
ときどきおかしを  
かってくれるの。



さとう まなぶくん  
また、おんせんへつ  
れてってね。